

Success Story: A.P. Møller-Mærsk

A.P. モラー・マースク

世界最大級の海運コングロマリットが Flexera を選択

顧客概要: A.P.モラー・マースクは、デンマークのコペンハーゲンに本拠を置くグローバル 500 企業です。世界 130 カ国に拠点を置き、従業員は 10 万人を超え、営業収益は 560 億ドルを超える、世界最大級の海運コングロマリットです。

課題: マースクには多数の独立したビジネス ユニットがあり、それが IT 資産管理 (ITAM: IT Asset Management) を難しいものにしていました。ライセンス契約へのコンプライアンスを確保し、IT 資産の管理を効率化し、監査への準備をすることが長年の課題だったのです。2010年、マースクはハードウェア及びソフトウェア資産の状況について、全てのビジネス分野でよりよいビジビリティとコントロールを得るために、それまでアウトソースしていた ITAM プログラムを再度内製化することにしました。いくつかのソフトウェアに無駄なライセンス料を支払っていた一方で、監査へのリスクもあったからです。マースクはライセンス違反による財務的な損失やブランドの毀損を回避する必要にも迫られていました。

ソリューション: マースクは Flexera Software とマスター サービス契約を結びました。これは、FlexNet Manager Suite for Enterprise を使って IT 資産管理とライセンスの最適化を行う、複数年に及ぶプロジェクトです。マースクはグループを横断する資産管理チームを組織し、5 つの主要なソフトウェアベンダーにフォーカスし、四半期毎に継続して成果をあげるというプランを作成しました。

導入効果: Flexera Software との提携および新しい ITAM の立ち上げから 1 年も経たないうちに、マースクは 2 つの主要なソフトウェアベンダーに関わるコストを数百万ドルも節約できました。今では IT 資産の 95% を把握できており、ビジネスユニット全体を見渡すビジビリティを確保しました。さらに、この ITAM プログラムは重要な情報を提供してくれる信頼性の高い情報源となり、チームも四半期毎に設定した目標を達成し続けています。

“年に一度、主要なソフトウェアベンダーについてツールアップ (利用状況の確認と補正) を行っていますが、2011年のツールアップは、新しい ITAM プログラムと FlexNet Manager Suite がどれだけ役に立つのかを見極める最初のチャンスでした。

結果は、この年追加で支払ったコストは「ゼロ」で、それまで毎年何百万ドルも支払っていたのが嘘のようでした。ライセンスに関する不安は払拭され、簡単な操作で正確な資産管理情報を得られるということがいかに大事なことを思い知らされました。”

Luis Peluffo Johansen
Global Head of IT
Purchases & Assets
A.P. Møller-Mærsk

 FLEXERA SOFTWARE®
FlexNet Manager® Suite
for Enterprises

>> 次ページへ



巨大な多国籍コ
ングロマリットで
ある A.P. モラー・
マースクは、IT 資
産管理、とりわけ
ソフトウェアライ
センスの管理を
どうコントロール

すべきかについて、何年もの間取り組んで
来ました。

マースクは ITAM プログラムを 2008 年か
らマネージド サービス プロバイダーにア
ウトソースしてきました。アウトソースした
目的は、ライセンスに関するコンプライア
ンスの確保、より効率的な IT 資産の管理
と監査への準備でした。

しかし 2010 年、マースクはハードウェア
及びソフトウェア資産の状況について、全
てのビジネス分野でよりよいビジビリティ
とコントロールを得るために、ITAM プロ
グラムを再度内製化することに決めたの
です。

マースクは同時に Luis Peluffo Johansen
氏をリーダーとする ITAM チームを組織
し、グループ全体の IT 資産管理業務を統

括する単一の ITAM プログラムとして集
約しました。このチームはグループ全体の
CIO の直下に置かれました。さらに、マ
ースクラインの CIO 及び他のビジネスユ
ニットの CIO、そしてディレクターによるス
テアリング コミッティーが組織され、この
新たな ITAM プログラムを監督し、CIO を
補佐することになりました。

ITAM プロジェクト プラン

新チームはまず、Flexera Software との
マスターサービス契約の交渉を行いました。
ハードウェアとソフトウェア資産の管理
を行うための IT 資産管理の導入をいくつ
かのフェーズに分けて行うためのプロジェ
クトを支援してもらうためです。
ソフトウェア資産管理 (SAM: Software
Asset Management) およびライセンス最
適化については、Flexera Software のコ
ンサルティング サービス部門がマースク
のチームと協力して作業を行い、FlexNet
Manager Suite for Enterprise を有効に
活用するためのプロセスを構築し、プロ
ジェクトの目標を達成できるようサポート
します。

こうして、5 つの分野について四半期毎の
達成目標を設定したプロジェクト プラン
が策定されました。(図 1)

- ・ポリシー、ガバナンス、プロセス - 組織内
の IT 資産管理のプロセスおよびガバナ
ンスの構造を定義。
- ・ハードウェア資産一覧 - 構成情報管理
データベース (CMDB: Configuration
Management Database) と資産管理リ
ポジトリの間のデータモデルを定義し、
全ての PC およびサーバー ハードウェア
の情報を作成。
- ・ソフトウェア資産一覧 - 検知可能な全て
のデバイス上のソフトウェア資産情報を
収集; ソフトウェア名、バージョン、エディ
ション、スイートなどを正確に認識。
- ・検証とコンプライアンス - ソフトウェア資
産を主要ベンダーのエンタイトルメント
と照合。
- ・オフショア資産一覧 (船舶および海上石
油掘削装置) - オフショア プラットフォー
ム上のデバイスおよびソフトウェア資産
の情報を正確に収集。

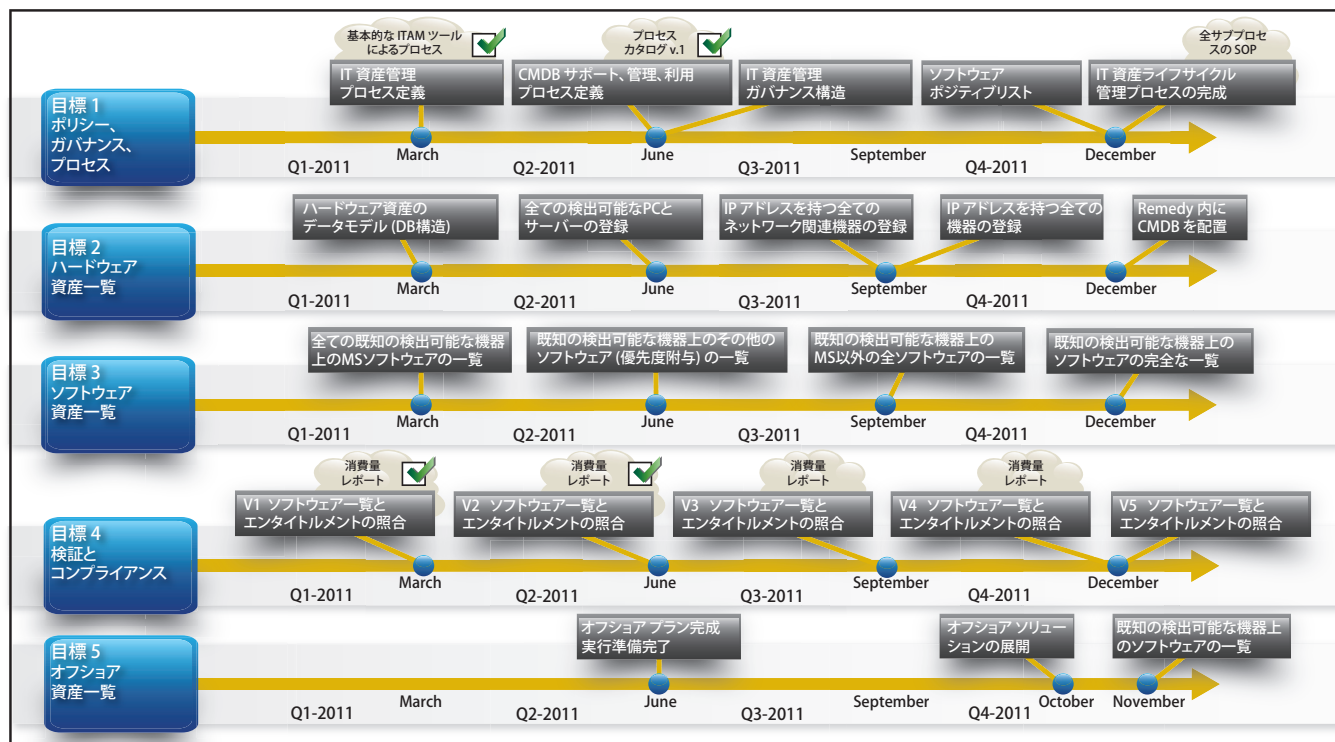


図 1: フェーズ分けされたマースクの ITAM プロジェクト プラン

チームは当初、ソフトウェアコストの大半を占める5つの主要なソフトウェアベンダー (Microsoft, Adobe, IBM, Oracle, VMware) の製品にフォーカスし、一度に一つずつ、解決していくことにしました。(図1の4番目)

関連部署の説得

マースクの ITAM プログラムのもう一つの重要な任務は社内の利害関係者である関連部署の説得です。会社全体のビジネスリテリを向上させ、ソフトウェアライセンスのグローバル契約のメリットを最大化させるためには、独立して運用されているビジネスユニットをプログラムに参加させることが不可欠です。

そのためには、ITAM チームが目標を達成することによって各ビジネスユニットが負担しているライセンス料金を引き下げることができることを理解してもらう必要があります。

既存システムとの統合

Flexera Software のエンタープライズライセンス最適化スイートの基盤となる FlexNet Manager Platform は、全てのハードウェア、ソフトウェア、ユーザー毎/組織毎のライセンスエンタイトルメントおよび契約データを集めた中央リポジトリです。マースクは現時点でシステム中の IT 資産の 95% を把握し、管理しています。FlexNet Manager Platform はマースクの人事情報および Active Directory システムと統合されており、ユーザー情報を取得してコンピュータと結びつけることができます。

また、FlexNet Manager Platform はヘルプデスク用の製品である Remedy と連携し、変更管理やサービス管理のための正確な情報を提供できます。FlexNet Manager Platform の資産管理リポジトリは全社のマスターデータですが、必要に応じて Remedy のような外部のシステムにもデータを提供します。

FlexNet Manager Platform と Remedy を毎日同期させることで、データが常に有効であることが補償されます。マースクのプロセスはデータ品質のためにあるのです。



導入効果の検証

1. マースクのチームは最初に最も重要でかつ最もコストのかかっているソフトウェアに取り組みました。ライセンス確認作業が進むにつれ、このベンダーに対してマースクは何年にもわたって費用を払いすぎていたことがわかったのです。

さらに、このベンダーはマースクにはオフショアの資産が 20,000 件あると主張していましたが、FlexNet Manager Suite によってもっと正確なデータが提供された結果、オフショア資産は 3,500 しかないことをベンダーに示すことができました。

また、マースクは FlexNet Manager Suite for Enterprise ライセンス最適化ソリューションに含まれている Product Use Rights Library を使って、これらのアプリケーションに使っているライセンス数を減らすことができました。2台目のマシンでの利用や仮想マシンでの利用などの Use Rights (利用条件) をうまく使うことによって、単一のライセンスの元での複数ライセンスの利用を可能にします。

製品の Use Rights を正しく理解し、洗練された企業向けのライセンス最適化ソリューションを適用すれば、ライセンスポジションに大きな影響を与え、コストを引き下げることができます。

Johansen 氏は、「2011 年 11 月のツールアップでは、このベンダーへの支払いが発生しませんでした。それ以前は毎年何百万ドルも支払っていたにも関わらず、です。この年のツールアップは FlexNet Manager Suite を使った新しい ITAM プログラムの導入効果を見極める最初のチャンスでしたが、懸念は払拭されました。」と言います。

「導入後たった 6 ヶ月で行った最初のツールアップによって得られた効果だけをとってみても、FlexNet Manager Suite for Enterprise および Flexera Software のコンサルティングサービスへの投資額を数倍上回る効果を得られたわけです。」

2. 次の検証ポイントは、他のベンダーとの間で継続中の監査における活用でした。マースクはこのベンダーから大量の製品を購入していましたが、ライセンスエンタイトルメント (発注数量と契約数) を正確に把握し管理する方法がありませんでした。ベンダーはマースクに対し、7 桁に上る未払いがあると主張し、過去にはそれを支払ってきました。

今回 FlexNet Manager Suite の Product Use Rights Library を使い、ソフトウェアライセンス最適化機能を利用することによって、ライセンス消費を削減することができたのです。正確なライセンスエンタイトルメントと

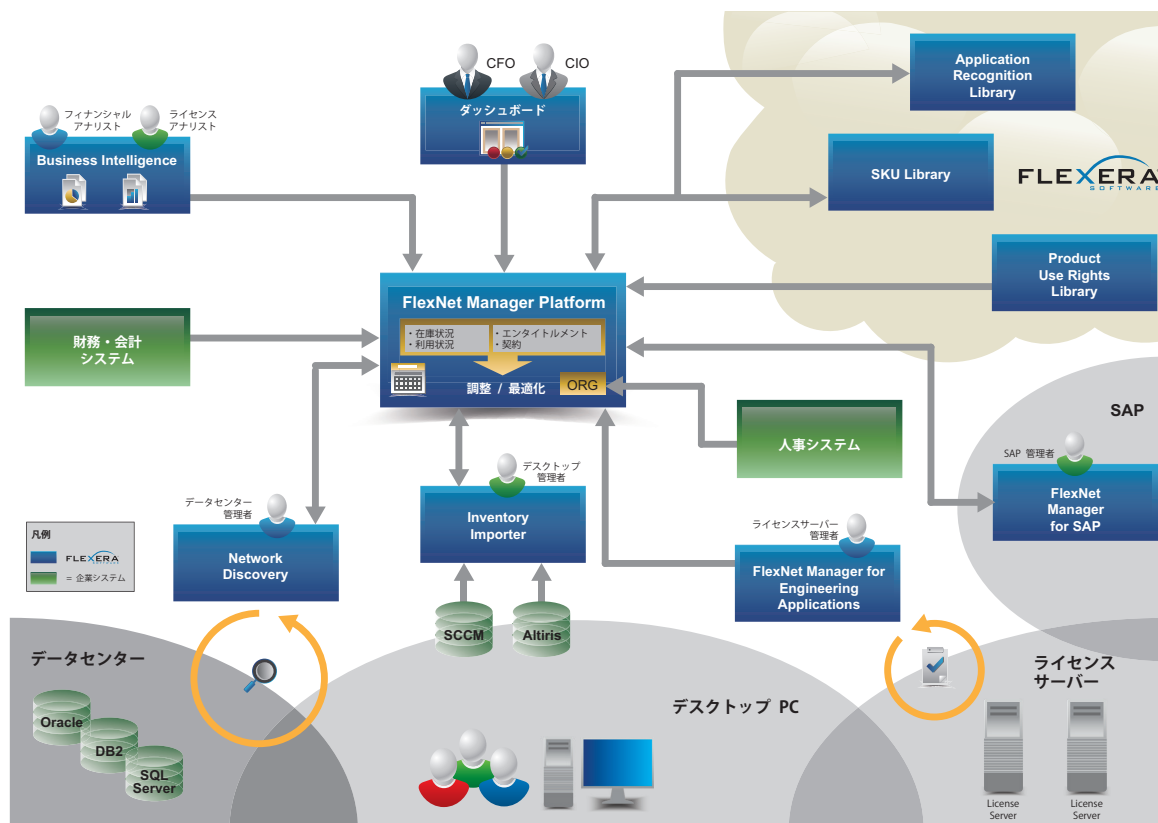
資産データにより、Flexera Software のソリューションは正確で最適化されたライセンスポジション(状況、選択)をレポートすることができます。このベンダーはマスキが提示したデータを承認し、コストを60%削減できました。

将来の需要を予測

新しい資産管理プロセスが導入されたことで、マスキは新しい資産を把握し、それが廃棄されるまでのライフサイクル全体を管理できるようになりました。これにより、資産がどのように増えているか、今後どうなるかを予測し、将来の発注に備えることができるようになったのです。

結論

今では IT 資産の 95% を把握できており、グループ全体のビジビリティを確保しています。導入当初に二つの大きな成果をあげることができたことで、マスキの ITAM およびライセンス最適化ソリューションの導入は大成だったと言えます。期待は大きかったのですが、それ以上の成果をあげたのです。



「グループ全体の ITAM プログラムはビジネス上重要な情報の信頼できる情報源となり、チームは組織内の統合された部署となりました。」と Johansen 氏。
「そして、これまで四半期毎の目標をすべてクリアできており、これは Flexera Software のコンサルティング チームと FlexNet Manager Suiteのおかげです。」

Flexera Software とは

Flexera Software は、アプリケーション使用権管理におけるリーディング プロバイダーです。継続的なコンプライアンス、最適な使用と最大限の価値をアプリケーション製作者とその顧客の双方に提供していま

す。Flexera Software は、戦略的なアプリケーション使用の管理、そして、我々が提供するシステムレベルのアプローチでのみ実現可能な飛躍的な結果を達成するインストーラー、ライセンシング、使用権とコンプライアンス管理からアプリケーションの対応性、エンタープライズライセンスの最適化にいたるまでの包括的なソリューションを提供し、現在 8 万を超えるお客様から高い信頼をいただいております。

企業情報及び製品の詳細については、以下の Web サイトを参照してください。
<http://www.flexerasoftware.jp/>

開発元

FLEXERA
SOFTWARE

フレクセラ・ソフトウェア
〒107-6012 東京都港区赤坂 1-12-32
アーク森ビル 12F
URL: <http://www.flexerasoftware.jp>